

# 頭下げぬ「謝罪会見」

## セクハラ問題で狛江市長

頭を下げる場面が一度もない「謝罪会見」だった。23日、辞職する考えを記者会見で正式に表明した狛江市の高橋都彦市長(69)。セクハラ被害を名目で訴え出た職員に心から謝罪しないこと述べ、一方「セクハラをした認識はない」とも強調。その釈明は分かりにくく、後味の悪さが残る幕引きとなった。

【山本悟、福沢光一、五十嵐英美】

### 一問一答

#### △冒頭発言▽

◆4人の女性職員から抗議文を受け取った。市政をこれ以上混乱させてはいけないとの思いから、辞職を決定した。抗議文と私の認識には開きがあり、私がこれまで主張してきたことと一点の曇りもないが、女性が各乗り出てハラスメントだと主張しているので、率直に認め、謝罪したい。

#### △記者団の質疑▽

—セクハラ行為を認める、という理解でいいですか。  
◆私の認識とスレはあるが、受けた人がハラスメントと言っている以上、率直に認める必要があると思う。

—2日の会見ではセクハラ行為を否定していました。考えは変わらなかつたのですか。  
◆変わらない。私の認識ではセクハラと認識できるものはなかったが、セクハラと受け止めた女性が今回、出てきた。受けた人がセクハラと言っているのであれば、セクハラと受け止めた女性は今、出てきた。受けた人がセクハラと言っているのであれば、セクハラと受け止めた女性は今、出てきた。受けた人がセクハラと言っているのであれば、セクハラと受け止めた女性は今、出てきた。

### 非認めぬケース多く

性暴力の根絶を目指すNPO法人「しあわせなみだ」の中野宏美代表は、高橋市長の会見での発言について「加害者が非を認めないのは非常によくあること」と語る。その理由として「セクハラ」という認識が本質的な愛情表現やあいさつ交代わりだと思っている。セクハラを認めることになると、性暴力根絶のNPO 中野代表

#### 性暴力根絶のNPO 中野代表

で、社会的地位の高い人ほど認めたがらない。中野代表は「高橋市長は同じような行為を以前から繰り返してきて、『なぜ今回は問題にされるのか』と受け止めているのか」とも指摘している。耐え忍びてきたはずだ」と指摘した。



記者会見で辞意を表明した高橋市長(手前) 一狛江市役所で

—セクハラをしたとは思っていないと。◆そうです。これまで申し上げてきた通り、セクハラをしたとは思っていません。

—女性職員は抗議文で「お尻を触られた」など五つの被害を訴えています。  
◆握手のつもりで手を握ったとかは覚えていないが、記憶のないものもある。具体的な行為が記載されていることもあり、総体としてハラスメントだと言っただけの方が多い。

—抗議文を出した女性職員に謝罪しますか。  
◆謝罪したい。

—次の市長選には立候補しないのですか。  
◆出馬することは考えていない。

### 市民の声「情けない」「昔の感覚」

高橋市長の辞職表明だったと思うと語った。市役所近くで市民に聞いた。市役所隣の中央図書館を訪れた主婦(53)は「一回が悪いんだ」というようなインテンティブの受け方をしている。市民として情けない。一連の報道を見て、辞めるのは当然

高橋市長が今後3週間以内に辞職する考えを示したことで、各党は次期市長選に向けて動き始める。公職選挙法は辞職申し立てが市選管に届いた翌日から50日以内に選挙を実施することを定めており、7月を軸に投票日の調整が進められた。市議会各派の自民党

### 市長選7月めど

明政クラブ幹事長、石井功市議は「選挙への対応は白紙状態だ」と述べた。今後、各派などで協議して対応するにしている。高橋市長のセクハラ問題を市議会で明らかにした共産党市議団は意気上がる。幹事長の鈴木悦夫市議は「高橋市長のセクハラ

問題をとくに追及してきた超党派の女性議員の枠組みを大事にしながら、統一候補を擁立できるよう努力したい」と述べた。

わった。昔の感覚でやっていたので、はいか」と話した。不動産管理業の男性(56)は「狛江市は周辺自治体に比べ、街の開発が遅れている。こんな古い政治をやっているなら、ますます置いて行かれる」と危機感を吐露した。